

# 「恋人の聖地」アートパークのモニュメント 須坂市主体で設置へ



須坂市がモニュメント設置の方針を示している「須坂アートパーク」

ら削除されている。

「恋人の聖地」は静岡市のNPO法人がプロポーズなどに適した場所として認定。市は6月定例会で「観光についての幅広い知識がある」として観光協会に設置を委託する考えを示したが、議会側は「市の施設なのだから市が直接設置すべきだ」などと指摘していた。

市は、1日開会の9月定例会に提出する本年度一般会計補正予算案に、公募の費用約30万円を計上。審査員は県デザイン振興協会などから招く。また「若者のフレッシュな感覚を生かしたデザインにしたい」（市商業観光課）とし、募集対象を県内の大学、短大生と市内4高校の生徒とする予定だ。

須坂市は、「恋人の聖地」に認定されている同市野辺の「須坂アートパーク」のモニュメントについて、デザインを公募で決め、市が主体となつて設置する方針を決めた。

市側が市議会6月定例会に設置費用180万円を盛った本年度一般会計補正予算案を提出したが、予算額の根拠を示さなかったことや、市観光協会に設置を委託するとしてこ

とを議会側が批判。予算案か